

一般会計

歳入は、63億5,307万円で、前年度と比較して3億8,640万円、5.7パーセント減少しました。

歳出は、60億3,527万円で、3億2,736万円、5.1パーセント減少しました。

歳入の内訳では、地方交付税や繰入金が減少しました。また、歳出は総務費が増加し、民生費、消防費、諸支出金などが減少しました。

主な事業として

地域イントラネット基盤整備事業

1億419万2千円

地域ケーブルテレビ施設整備事業

1億910万円

道路側溝舗装等新設改良工事 9,527万5千円

排水路等新設改良工事 8,901万5千円

笠松、松枝、下羽栗小学校の施設等修繕工事
6,208万3千円

平成14年度

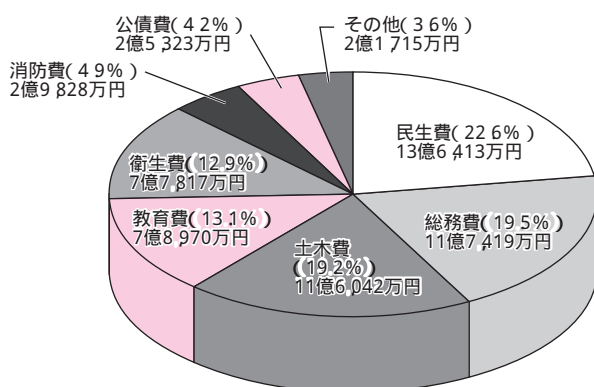
決算状況を公表

町の財政は、町民の皆さんに納めていただいた町税をはじめ地方交付税、国や県からの負担金・補助金などで運営されています。これらの大切な財源は、「住んでいてよかった」、「住んでみたい」まちづくりの実現に向け、医療費の助成、道路整備などに使われました。

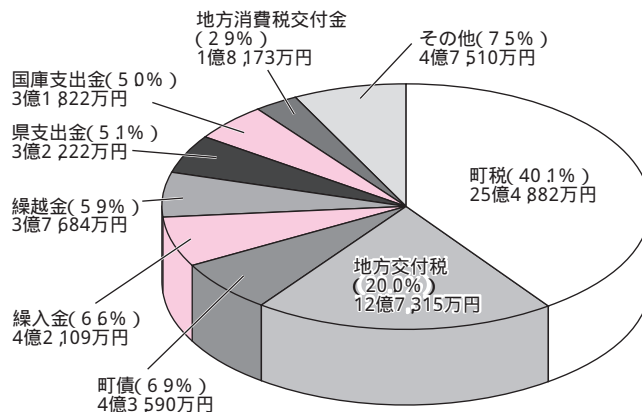
町民1人当たり
に換算すると...

- ・歳入 28万6,833円
- ・歳出 27万2,485円

歳出 60億3,527万円



歳入 63億5,307万円



形式収支

歳入歳出差引額→歳入総額から歳出総額を単純に差し引いた額

実質収支

歳入歳出差引額(形式収支)から翌年度へ繰越すべき財源を控除した額

単年度収支

当該年度の決算による実質収支から前年度の実質収支を差し引いた額

実質単年度収支

当該年度に基金の積立、取崩しなど歳入歳出面で措置されなかったとした場合、単年度収支がどのようなになったのかをみるもの

実質単年度収支 = 実質収支 - 前年度実質収支 + 基金積立額
+ 地方債繰上償還額 - 基金取崩額

一般会計

歳入総額	63億5,307万円
歳出総額	60億3,527万円
形式収支	3億1,780万円
実質収支	2億6,443万円
単年度収支	8,192万円
実質単年度収支	4億3,644万円

...マイナス